

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】羽後町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
26	2008.5.29			秋田県	羽後町	18267	230.75
構想の要約		当地域の「食品廃棄物」「家畜排せつ物」「建設廃材」等の廃棄物系バイオマス及び「間伐材」等の未利用バイオマスの効率的な活用による循環型社会の実現を図り、放置間伐材や廃棄木材等のペレット化・ガス化など新エネルギーとしての利用システム構築、廃食油のBDF化などを中心に地域のバイオマス利活用を推進し、地域の活性化と地域農業の振興を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		①木質バイオマスエネルギー化事業 ②BDF事業化 ③菜の花循環システム 菜の花栽培・事業化 ④集落排水汚泥堆肥化・利活用					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	○
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(排水改良材)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

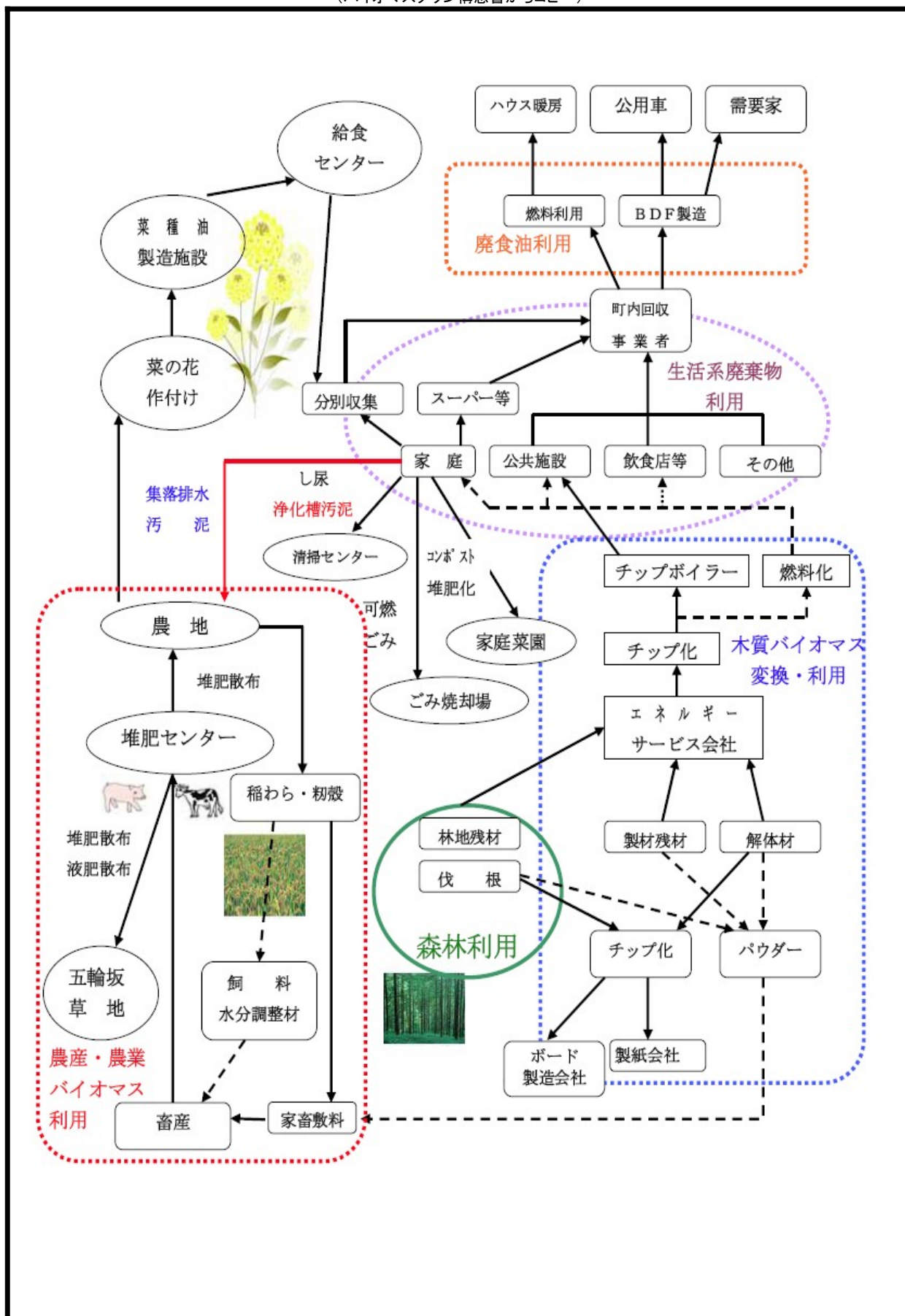
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量	現在の利活用状況	利用量	利活用目標	目標値
廃棄物系バイオマス					92.2%
生活系生ごみ	1,576 t	堆肥化	364 t	堆肥化(コンポスト化) 440t	27.9%
廃食用油	25 t	燃料化	3 t	BDF化 12t ・販売	48.0%
下水・集落排水・ 浄化槽汚泥	11,379 t	焼却・埋立	t	農地・緑地還元 26 t	3.5%
家畜排せつ物	54,848 t	堆肥化	44,229 t	農地・草地還元 52,242 t	95.2%
製材工場等残材	4,331m3	チップ	3,934m3	燃料化 4,154m3 ・熱供給	95.9%
建設発生材	2,632 t	チップ	1,391 t	燃料化 2,632 t ・熱供給	100.0%
未利用バイオマス					82.0%
林地残材	6,029m3	放置	m3	チップ化燃料 1,542m3・熱供給	25.6%
刎殻	4,877 t	くん炭、排水改良 材	4,536 t	くん炭、排水改良 材、水分調整材 4,633 t	95.0%
稲わら	20,536 t	家畜敷料、粗飼料	18,072 t	家畜敷料、粗飼料 マルチ材18,482 t	90.0%

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

	<p>添付別紙(パンフレット等)参照</p> <p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p>
事業の概要	